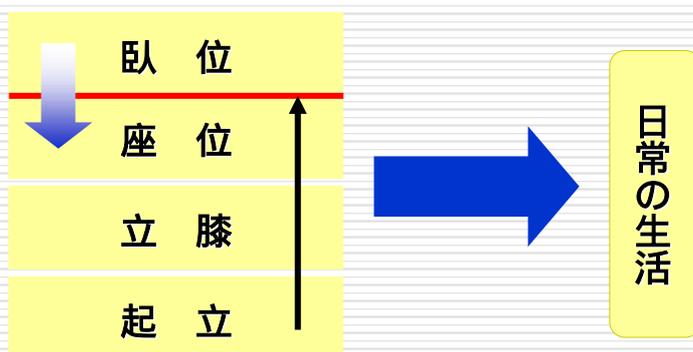


座ることに注目しよう！

1. 介護度の重い方へのアプローチ
2. 食事と椅子・テーブルの大事な関係

基本動作（守るも攻めるもこの一線）



参考文献：大田仁史著 地域リハビリテーション原論 Ver. 2

調査方法

<対象者>

日常生活自立度Cランクで端座位姿勢が可能、医療面で問題がなく、移乗時以外で端座位になる機会のない利用者

【女性6名（うち1名は医療面の理由で中止）最終対象者5名】

平均年齢：91.8歳（施設全体85.2歳）
年齢幅：86～98歳（施設全体68～107歳）
平均要介護度：5（施設全体3.97）

平成17年8月現在

<方法>

・平成17年5月 「座る」ケアの施設内アンケート実施

・平成17年6月～8月 「座る」ケアの実施

毎日一定の時間に、端座位の機会を取り入れ変化を確認

居室ベットで必要に応じて職員が端座位を介助

座位保持能力・覚醒度・自発的行動数・

座位保持時間を毎日記録

医療行為（医療行為、服薬状況、急性疾患の有無）

身体機能（バイタル・座位姿勢等）

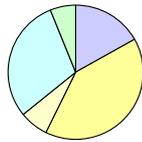
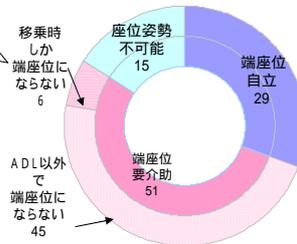
栄養面（食事摂取量の経過・血中アルブミン値）

端座位の機会を日課に取り入れた変化と効果について検証

アンケート結果

障害老人日常生活自立度BとCランクで座位姿勢が可能でもADL以外の場面で端座位の機会がない = 45名、
 移乗時以外端座位を取らない = 6名
 座ってしまうと自ら活動することができない者へは、介護者の80%が座位活動時間の短さや活動内容種類の少なさが気になっていた。

座位に関する状況調査

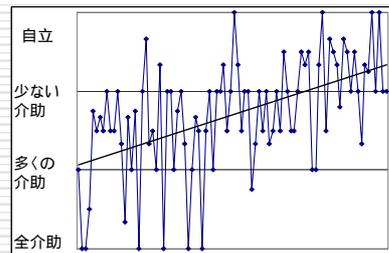


- 座位が安定？座っていただけるか？
- ご本人の気持ちや希望？
- もっと起きて大丈夫？
- 起きて何をするのか？
- その他

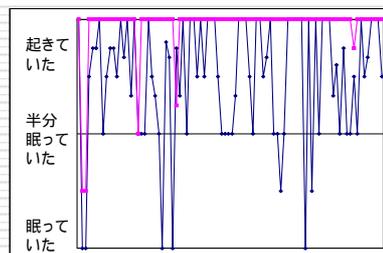
座る機会や時間を増やすことへの不安
 (複数回答)
 様々な不安で今までADL以外の場面で座る時間を増やすことができなかった。

「座る」ケアの結果

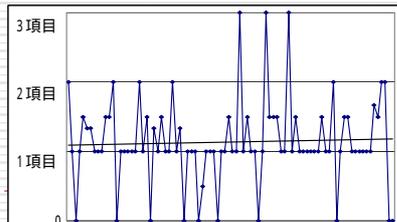
1) 座位保持能力



3) 覚醒度(起きる直前 -、座位時 -)



2) 自発的行動(感情表出・自発語・要求)



4) 座位時間 = 平均10.2分

- 1) 座位保持能力は著明に向上
- 2) 自発的行動数はわずかながらも向上
- 3) 覚醒度は端座位になることで向上

その他の結果

医療行為

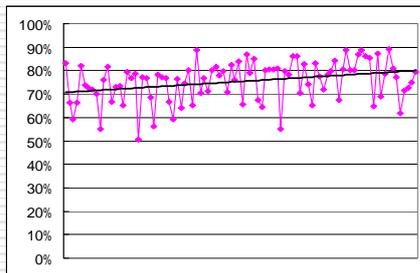
調査期間中、定期診察があり、必要な
定時薬処方が行われた。
対象者全員に感染症等の急性疾患は
なく臨時薬処方もなかった。

身体機能

臥位～端座位、開始時・終了時で
血圧・脈拍・血中酸素飽和度
筋力・姿勢反射に著変なし

栄養

1) 食事摂取量は全体的に増加した。



2) 血中アルブミン値は維持できた。
Dは超高齢者(98歳)のため低下

	A	B	C	D	E
開始時	3.1	3.1	3.1	3.3	3.4
終了時	3.1	3.2	3.1	3.1	3.4

g/dl

実施中の様子

開始当初は
慣れない端座位に
戸惑いも観られた



しかし
3ヶ月
続けると...



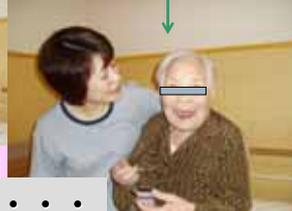
・・・介護者も嬉しい表情

実施中の様子

起き上がり直後は不安定な座位も
しばらくすると端座位可能に



このように豊かな
表情が観られた



起きて、座り、「寄り添う」と・・・



椅子とテーブルの高さ調整

- 対象者：身長が130cm代で、円背の患者様3名
- 問題点：テーブルと椅子が高く食べにくい。
- 対策： テーブルと椅子の高さを低くする。
テーブル…高さ60cm
椅子……座面までの高さ37cm

車椅子から椅子に移って食事をする。

姿勢が変わりました！

あごが引け、前傾姿勢になる
左手が器を車椅子から器に移動

<車椅子・通常のテーブル>



<椅子・低いテーブル>



テーブルと体の距離が近づく 手が伸びるようになる

<車椅子・通常のテーブル>



<椅子・低いテーブル>



足が床にしっかりつく

<椅子の高さ調整前>



<椅子の高さ調整後>



おかずが全部見えるようになりました！

患者様の視線から食事をみたところ

<調整前>



<調整後>



食べ残しが無くなる

こぼしが減る

食事にかかる時間は変化なし

<調整前>



<調整後>



リハビリテーションの魅力

- 急性期から終末期まで
 - 回復・維持、特に維持に役立つリハとは？
 - 看護・介護とリハの関係は？
 - 利用者に理解してもらいたい「リハビリ」とは？

 - これからの高齢者リハビリの方向性は？

 - 所謂「老人病院」にリハの風を！
 - どうすべきか！！
-